jyukyo dayori

住居だより

ひと と 空間 を科学する

日本女子大学 住居学科のニュースをご紹介します。

No.048
Oct.2023

topic 1

2022年度の学生が学外で様々な賞を受賞しました！

name

2022 年度卒業　学部 4 年　宮研究室

土井 絵理香 さん

title

風景に入る

—子どもの知覚から大人の風景体験を考える—

Comment

「風景に中にいる」子どもに対して、大人は風景を「眺めて」いる。環境を対象化する大人は、どうすれば子どものように都市や建築とのつながりを感じられるのだろうか。大人の私が「風景に入る」ことのできる路地は、ヒューマンスケールが歩行空間を囲み、視点が固定化されない。このような気づきから、スケールの操作によって、大人によって対象化されきらない、大人がふたたび「風景に入る」新しい高層建築のかたちを提案する。建築と人の距離に応じてスケールを変えることで、小さな路地での経験は都市へと広がってゆき、街路を歩く人々から内部空間の体験まで連続的に経験がつながってゆく。都市を眺めている大人が、子どものように驚きや発見的な身体の経験を通して、都市を自分と不可分な関係として感じられることを期待する。

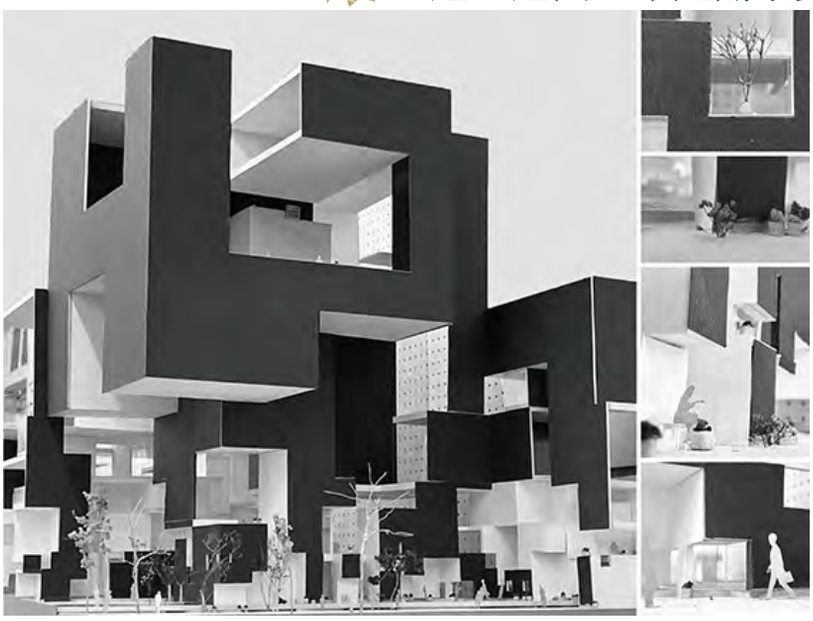
第32回JIA東京都学生卒業設計コンクール2023
金賞

第21回林雅子賞選定会
林雅子賞

せんだいデザインリーグ2023
100選　選出

2023年度JIA全国学生卒業設計コンクール
団塚賞

赤れんが卒業設計展2023
10選　選出・末光陽子賞



name

2022 年度卒業　学部 4 年　江尻研究室

平原 朱莉 さん

title

生木の風化と循環を体感する

—原始の思考と現代の技術で再生する人工林—

Comment

人間が生木の風化と循環を体感できる、道と小さな小屋の設計です。山とスギにとっての良い環境を保てるように、間伐された樹木の切株を建築基礎として設計を行いました。人が山林に入って活動することで、人工林の自然の循環が取り戻せることを期待しています。

切株の強度を確かめる構造試験や、自然と人工林に関するリサーチなど、デザイン以外で尽力したことも評価していただけたことが、自信につながりました。

第23回埼玉建築設計監理協会卒業設計コンクール
特別審査員賞

せんだいデザインリーグ2023
100選　選出

デザインレビュー 2023
本戦出場（72選）

第21回林雅子賞選定会
安倍良選定委員特別賞

全国合同卒業設計展「卒、23」
50選　選出

name

2022 年度卒業　学部 4 年　宮研究室

野田 理裟 さん

title

人の創意を誘起する ビルディングトポグラフィ

Comment

機能ごとに独立した画一的な高層ビルは、そこから溢れた人々の活動との乖離を起こし、疎外感を感じる。その一方、商品が溢れ出ている商店街や人々の活動が溢れ出ている路地などには人々の能動的な活動が生まれており、これらの行動は、視覚の重層性、移動における遭遇性、活動・空間・現象に厚みをつけることがきっかけとなると考える。かつて人類が洞窟などのランドサーフェスを見つけて住み着いたように、人の内面から溢れ出る行為が住み着く場所となり、人と建築をひと続きの濃く厚い関係性となることを目指す。

赤れんが卒業設計展2023
100選　選出・来場者賞

第32回JIA東京都学生卒業設計コンクール2023
16選　選出

name

2022 年度卒業　学部 4 年　宮研究室

松本 茜 さん

title

都市のゲシュタルト崩壊と構築
—東京を連続的に繋ぐ現代美術館—

Comment

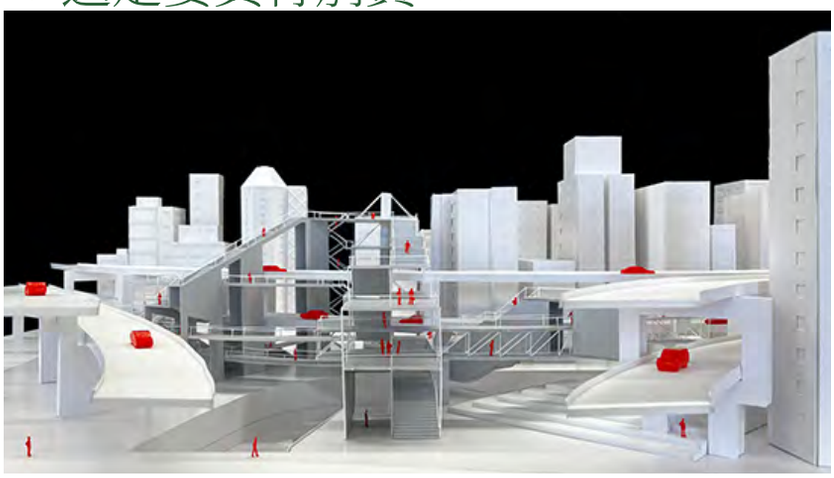
東京における新たな現代美術館、都市そのものを展示する装置の提案。都市は地形やインフラなどが絡み合ってできた複雑な構造である。それは部分の総和が全体以上となるまとまり、つまりゲシュタルトであると言える。東京の近景では配管や看板が、遠景では建築群や道路が地形のようなまとまりを持っている。しかし中景としての建築は一見何とも関わらず建っているようである。そこで、都市の部分を対象化することで、今までただの背景だった都市が、有機的な連続性のあるまとまりとして私たちの認識の中で動き出す。

赤れんが卒業設計展2023
100選　選出

せんだいデザインリーグ2023
100選　選出

第21回林雅子賞選定会
中川エリカ選定委員特別賞

『近代建築』掲載



name

2022 年度卒業　学部 4 年　宮研究室

小林 明日美 さん

title

パブリックにおけるサードプレイスの創出
—下北沢のイドバタとイドコロ—

Comment

家以外の「居場所」は人を社会と結ぶ必要不可欠のものである。しかしコロナの外出自粛でそのような空間との繋がりが絶たれた。それに伴い住宅と仕事場の通過道でしかなかった街路や公園に価値を見出すことになる。パブリック空間での居場所の重要性が高まった。そこで本制作では「自分の居場所はここにもあった」と感じられるパブリック空間を下北沢に提案する。そこに身を置いた時に、自分はここにいると実感できる場所となる。

第21回林雅子賞選定会
粕谷奈緒子選定委員特別賞

topic 2

2022年度JS「住まい・団地・まちづくり」論文・制作賞の表彰式が行われました

日本女子大学と日本総合住生活株式会社（JS）は、2020 年より産学連携による寄附講座の協定を締結しています。2021 年からは寄附授業も設けられています。

JS「住まい・団地・まちづくり」論文・制作賞も、その取り組みの一つです。創造性および自主性を備えた人材の育成を図ることを目的に、JS の寄附のもと、本学学生の優れた研究成果を褒賞され、3 月 2 日に行われた表彰式では、以下の 10 名の学生が表彰されました。

表彰された学生の集合写真

最優秀賞

2022 年度卒業　学部 4 年　篠原研究室

片山 薫　さん

「「ただいま」「おかえり」がこだまする森
―多世代が集う新しい学童保育の形―」

産学連携賞

2022 年度卒業　学部 4 年　江尻研究室

平原 朱莉　さん

「生木の風化と環境を体感する
―原始の思考と現代の技術で再生する人工林―」

優秀賞

2022 年度卒業　学部 4 年　篠原研究室

中澤 春香　さん

「繋がるミチ、育つマチ
土地区画整理事業後における現代版宿場町の提案」

2022 年度卒業　学部 4 年　薬袋研究室

中村 真沙美　さん

「細分化して開発された郊外住宅地の開発行為による住環境の違いが住民交流に与える影響
川崎市麻生区でのアンケート調査による」

特別賞

2022 年度卒業　学部 4 年　片山研究室

柳 羽留花　さん

「足袋蔵のまちの商店街
―公共空間を通じた再編計画―」

社会連携賞

2022 年度卒業　学部 4 年　定行研究室

佐藤 陽香　さん

「多摩ニュータウンにおける商店街・公共施設の変遷からみた地域施設の今後について」

奨励賞

2022 年度卒業　学部 4 年　定行研究室

雨森 玲奈　さん

「郊外団地とその周辺地域の変遷からみた地域施設の利用状況について」

2022 年度卒業　学部 4 年　宮研究室

岩城 瑛里加　さん

「雲間から見る
―日本的思考による「隙間」と「雲」の生成―」

2022 年度卒業　学部 4 年　薬袋研究室

門永 麻椰　さん

「住宅関連事業者による中古戸建住宅の維持管理と活用方法への取り組み
――都三県内のリフォーム事業者への調査―」

2022 年度卒業　学部 4 年　佐藤研究室

中村 真綾　さん

「公共空間における発達障害者のための環境整備の現状と課題
―カームダウン・クールダウンスペース、センサリールームを対象として―」

topic 3

住居学科の授業紹介 ～学外授業の様子をレポート！～

学部３年生の授業「インテリアデザイン」では、６月７日に本学から徒歩約 10 分にある東京カテドラル聖マリア大聖堂を見学しました。この建物は丹下健三の設計で、1964 年 12 月に竣工しました。HP シェル８枚を組み合わせて十字架を形作った大空間は、荘厳で圧倒されました。見学日は天気に恵まれ、学生たちは聖堂内にある剣持勇デザインのベンチに座り、大理石薄切り貼りの垂直スリットやトップライトから差し込む自然光を体験しました。

また､学部１年生の授業｢基礎製図Ｉ｣では６月 14 日に、小規模設計の課題敷地を確認するため、本学から徒歩数分の所にある目白台一丁目遊び場を訪れました。

あいにくの天気で途中から雨に降られてしまいましたが、学生たちはメジャーだけでなく自分の体も使って空間を読み取り、敷地の広さや植栽の様子を観察・体感していました。

東京カテドラル見学の様子

歩幅を使って面積を見当する学生

topic 4

卒業生がいらっしゃいました

卒業生集合写真

学内を見学する卒業生たち

住居学科新制 16 回生（1966（昭和 41）年卒）の先輩方が、新しくなったキャンパスや最近の住居学科の様子を見にいらっしゃいました。学科図書室に保管してある、ご自身が執筆された卒論を閲覧されたり、在学当時とは大きく変わった校舎の様子を見学され、感慨深いご様子でした。

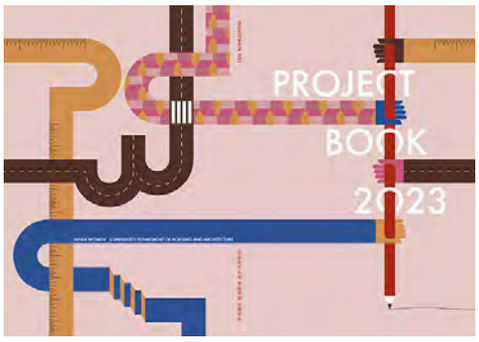
topic 5

PROJECT BOOK ができました！

最新版のプロジェクトブックが完成しました！

プロジェクトブックは、前年度の授業内の学生の作品や研究室の紹介などを掲載した冊子です。毎年、修士１年の学生たちが作成しています。

完成した冊子は、在学生やオープンキャンパスで来校した方々に配られます。また、住居学科ホームページにてデジタル版が公開されていますので、ぜひご一読ください。



PROJECT BOOK 2023 の表紙 - 裏表紙

日本女子大学 JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY 住居学科 居住環境デザイン専攻 建築デザイン専攻
〒112-8681　東京都文京区目白台 2-8-1
URL：http://mcm-www.jwu.ac.jp/~jyu-ishi/jyu/ui/course0104a.htm